

## 三ノ塔一岳ノ台ーヤビツ峠

山行日：2014.02.22

メンバー：単独

天候：晴れ

コース：大倉/7:45ー牛首/8:45ー三ノ塔/10:28/11:10ー二ノ塔/11:30ー菩提峠/12:25ー岳ノ台/13:25ーヤビツ峠/14:10ー蓑毛/15:30



大倉行きのバスは中高年ハイカーで満席であった  
終点では駐車待ちのマイカーがずらりと並んでいる  
戸沢への林道も路上駐車一杯だ  
秦野市内、大倉には残雪がほとんど見られなかった

牛首までの林道は除雪されていたが  
これより高度を上げるにつれ多くなる

トラバースしているはずの登山道は、最短距離を  
登って行く



6本爪アイゼンを装着して直登して行ったが  
4本爪では厳しいかもしれない



三ノ塔山頂は風で吹き飛ばされ  
積雪はあまりない  
時間的にまだ早く、ハイカーも  
少ないが徐々にヤビツから  
登ってきている

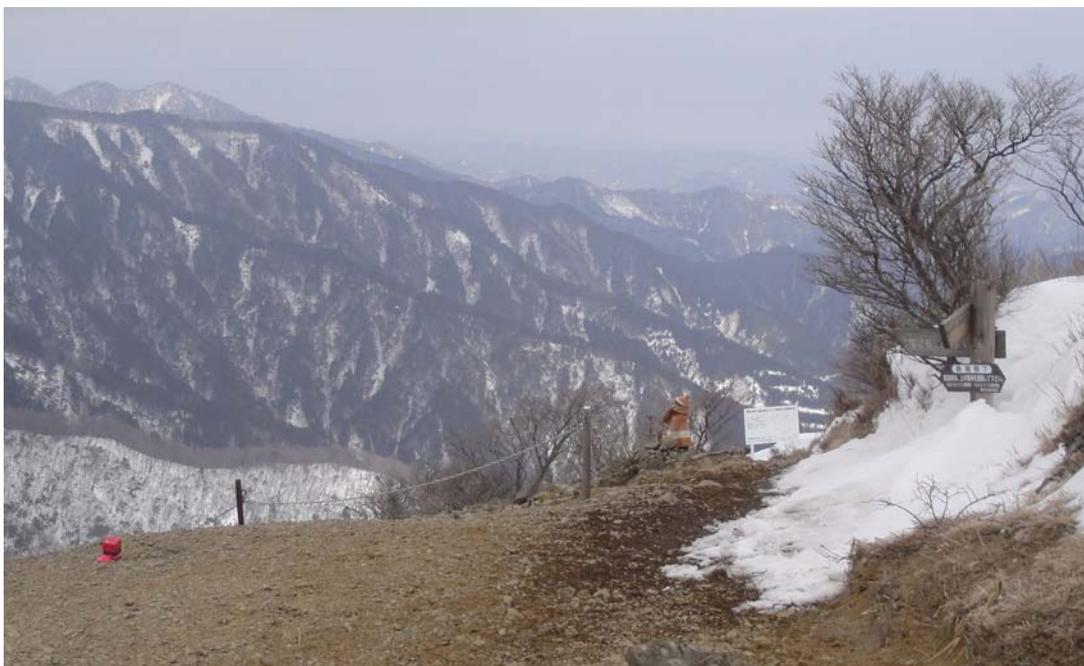


休憩所室内は雪が溜まっていた



稜線はかなりの積雪で  
道は埋まっていた  
1m以上はある

お地藏さん、鳥尾山への  
岩場は地面が見えた  
ヨモギ平へはトレースが全く  
なく諦めて、蓑毛へとコース  
を変更する





予想に反しての曇り空  
冷たい風が吹きぬけている



二ノ塔への稜線も  
マッ平らとなっている

しかし二ノ塔へのコルでは  
吹き溜まりで雪庇が  
できており  
壁をよじ登るような  
ところもある



二ノ塔山頂もマッ平ら



山頂の道標も雪で埋まっている





ゲレンデ状態となった尾根道を  
一直線に下る



林道に出てから菩提峠へ向う



菩提峠からの  
岳ノ台山頂直下では、吹き溜まりの  
大変な量の積雪があった  
雪庇の稜線はトレース跡を、忠実に左右に  
追って通り抜ける



岳ノ台展望台からみた山頂も  
マッ平





ようやくヤビツ峠へ辿り着く

普段ならなんともない登山道はズボ足を繰り返して



札掛までは除雪されているようだが  
林道脇は雪の壁ができています  
バスの折り返し広場は雪で一杯

雪の山を越えて蓑毛へ向う

トラバースする登山道も雪で埋まり  
緊張を強いられながら一歩ずつ足元を  
見ながら慎重にすすむ



2箇所このような  
危険なところがある





春岳沢からの養毛バス停への林道も  
雪で一杯である



この付近では  
一気に雪がなくなる

バス便が出たばかりで  
20分ほど歩いて駅に向う

